

平成29年7月19日

㈱ユーアイ・テクノス安全衛生協議会 平成29年度 第8回通常総会議事録

日時：平成29年7月19日(水) 15:30~17:00
場所：品川区立中小企業センター 小講習室
出席者：宇津宮(有)宇都宮工業)、小花(エアークス) 井坪(有)江戸川重工)、上野(有)大宮保温)、金子(有)金子設備工業)、越田(有)越田産業)、榊原(株)サン電設)、岩田(株)正建アーキスタ)、黒川(株)トーアス)、川口(斗設)、平沢(日本管材センター(株))、松原(渡辺パイプ(株))、邑石(雄)、邑石(真)、邑石(智) 盛山、池田、山口、生鷹、森田、佐々木、木谷、渡邊(㈱ユーアイ・テクノス) (敬称略)

1. 邑石社長挨拶

皆様お暑い中ご参加いただきありがとうございます。

今年で8回目の総会となり、当社も創立19年目を迎えることとなります。昨年は事故もなく過ごせました。

28年度の労働災害統計では全産業の死亡災害が572人から528人、建設業では327人から294人、4日以上休業災害が全産業で116,311人から117,910人に、建設業では15,584人から15,058人に減少しましたが、高齢者と未熟練者の事故が多いと言われております。

この総会が行われて間もなくのころ話をしましたが、事故には2つの「ま」があります。1つ目は「まあいいか」2つ目は「まがさした」の2つであります。そこで、「間を置いて考えてみる」行動をとるべきである。

日本はGDPにおける生産性効率が悪いと言われております。生産性を上げるには、「安全管理」「品質管理」が非常に大切であります。また、コストダウンについては、常日頃の努力が大切です。

昨年度の当社の売り上げは、5億5千万円であった。売り上げも大切だが、堅実な仕事をしてくれる会社であると評価して頂く様に努めていきたいと思っております。

引き続き今年1年も事故の無いように皆様にはご協力をお願いします。

2. 宇津宮会長挨拶

社長の話にもありました通り、生産性を上げることと、継続的に経営をするには「あたり前のことをあたり前にする」ことが大切です。

ある同業者に言われたことですが、「見えない所を、きっちり作業する」ことにより信用が生まれると言われました。

健康についてのお話をさせて頂くと、健康には「心の健康」と「体の健康」があるそうです。体の健康と心の健康は、密接な関係があり、イライラしたりすると体の健康が崩れ、体の健康が悪くなると心の健康のバランスが崩れるそうです。

心の健康を保つためには①嫌なことは忘れる、②仕事をし遊ぶ、③希望のある生活を送る、④童心に帰る、⑤苦しみを受け止める、⑥心に張りを持つ、だそうです。

体の健康は日頃から不摂生な生活を控えるようにすることが大切です。

本日は皆様大変ありがとうございました。

3. 議案審議

恒例により、議長を宇津宮会長が務めることにて各社の了解を得て、議案審議を開始した。

- ・第1号議案 平成28年度活動報告
毎月実施を基本とした安全パトロールと通常総会、安全大会、安全祈願を中心に一年間の活動が行われたことが報告され、拍手により本議案が承認された。
- ・第2号議案 平成28年度決算報告および会計監査報告
収入の部と支出の部に分けて、項目ごとの予算執行結果が説明され、併せて黒川監事より会計監査結果については、会計処理について問題が無い旨の報告があり、拍手により本議案が承認された。
- ・第3号議案 平成29年度安全衛生管理計画書
管理計画の基本は、『1. 安全の基本ルールを守り、快適な職場環境を確立する。』
『2. ゼロ災害の継続』の2点と一昨年度から追加された『ABCの徹底』（当り前のことを、馬鹿みたいに、ちゃんとやる）であり、管理目標としては、『1. 無事故無災害の推進』『2. 安全意識の高揚』『3. 健康管理の徹底』の3点であることが説明され、細別として実施内容について説明された。平成28年度の結果については、施工計画書、作業手順書の作成が100%実施されていないことが報告された。
本内容については、拍手により承認され、年間の管理計画書とすることとなった。
- ・第4号議案 平成29年度 協議会活動計画
本年度月次の重点実施事項、詳細目標等について説明され、月例で実施される安全パトロールについては、重点実施事項を中心に管理する方向性が引き続き示された。
本内容については、拍手により承認され、月次の活動計画とすることとなった。
- ・第5号議案 平成29年度予算
第2号議案にて承認された決算結果に基づき、協力会社からの会費を主とする収入と、総会および安全大会、安全祈願の開催費はじめとする各費目別の支出について説明があり、予算の総額が示された。
また、協議会会員でのリクレーションが出来ないかとの意見もあったので、今後役員で協議していく。
本内容については、拍手により承認され、予算に基づき運営していくこととなった。

4. その他議案

足場組立等の業務に係わる特別教育の説明（別紙資料）

以上により、予定されていた全ての議案審議を終了した。

5. 榊原副会長挨拶

先週2週間ほどバングラディッシュに仕事で行って来ました。そこでは、作業時はサンダルが良い方でほとんどが裸足で作業し、作業服も半袖、半ズボンが当たり前で作業をしています。しかし、作業員は全てを自己責任で作業をしている様に感じました。

私は日本でも自己責任というものが必要ではないかと考えています。熱中症についても昔は、その様な言葉もなく1人1人が責任を持って自信を守ってきたと思います。廻りが守ってくれる社会になってありがたいが、自分自身が身を守り、環境を作るのも大切ではないかと感じています。

これからも皆さんが、安全で作業できるように努力していきたいと思えます。

以上により閉会となり、場所を移動しての懇親会となった。

補記：協議会会員総数は、協力会社 16 社(名)およびユーアイ・テクノス社 3 名の計 19 名となる。本総会では、会員 13 名の出席があり、規約第 10 条により会員過半数の出席にて総会が成立することから、本総会は成立要件を満たしている。

以上（文責：事務局 生鷹）